

予防接種スケジュール

大切な子どもを VPD(ワクチンで防げる病気)から守るためには、接種できる時期になったらできるだけベストのタイミングで、忘れずに予防接種を受けることが重要です。このスケジュールは「VPDを知って、子どもを守ろう。」の会によるもっとも早期に免疫をつけるための提案です。お子さまの予防接種に関しては、地域ごとの接種方法や VPD の流行状況に応じて、かかりつけ医とご相談のうえスケジュールを立てましょう。

ワクチン名	接種済み ☑	0 歳											1 歳											2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳																																							
		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳1か月	1歳2か月	1歳3か月	1歳4か月	1歳5か月	1歳6か月	1歳7か月	1歳8か月	1歳9か月	1歳10か月	1歳11か月																																													
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	①②												③																																																						
ヒブ	<input type="checkbox"/>												①②③												④																																											
小児用肺炎球菌	<input type="checkbox"/>												①②③												④																																											
三種混合 (DPT)	<input type="checkbox"/>												①②③												④																																											
BCG	<input type="checkbox"/>												①																																																							
ポリオ	<input type="checkbox"/>												①												②																																											
MR (麻しん風しん混合)	<input type="checkbox"/>																								①												②																															
みずぼうそう (水痘)	<input type="checkbox"/>																								①												②																															
おたふくかぜ	<input type="checkbox"/>																								①												②																															
日本脳炎	<input type="checkbox"/>																																		①②												③																					
インフルエンザ	毎秋 <input type="checkbox"/>																																																																			

ヒブ・小児用肺炎球菌・DPTは同時接種もできます 医師と相談しましょう

細菌性髄膜炎はヒブと小児用肺炎球菌の2つのワクチンで予防 「髄膜炎ワクチンセット」と覚えましょう

二種混合 (DT) : 11歳で追加接種 (接種対象11-12歳)

BCGは、三種混合 (DPT) 2回目を接種したら、できるだけ早く受けるように医師と相談しましょう

MR (麻しん風しん混合) : 平成20年度~24年度に中学1年生と高校3年生に相当する1年間に接種

MR (麻しん風しん混合) : 小学校入学の前年 (幼稚園・保育園の年長に相当) 1年間に接種 (4月~6月がおすすめ)

みずぼうそう (水痘)・おたふくかぜは、MRとの同時接種もできます

みずぼうそう (水痘)とおたふくかぜの接種順序は流行状況をふまえて医師と相談しましょう 同時接種もできます

インフルエンザ : 毎年2回、10月と11月ごろに接種しましょう

日本脳炎 : 9歳で追加接種 (接種対象9-12歳)

不活化ワクチン 生ワクチン 定期予防接種の対象年齢 任意接種の接種できる年齢 おすすめの接種時期 (数字は接種回数)

※定期接種：定められた期間内であれば公費(無料)で受けられる予防接種。 任意接種：ほとんどの場合、全額自己負担(有料)で受ける予防接種。